

議会だより

No.62

平成19年[2007]
7月13日発行

さわかみ ふらり

さわやかに歴史と未来の出逢うまち



上郡のマスコットキャラクター
円心くんとエイトちゃん

河川改修いよいよ着手へ！ P2・3

常任委員会報告 P4・5

一般質問 P6~9



鮎釣りシーズン到来！

いよ着手へ!!

定例議会を6月12日に開会し、8名の議員による一般質問に続いて、5件の報告案件、5件の承認案件、財産処分及び取得、条例の一部改正、補正予算など合わせて16議案が上程され、審議の結果、すべて原案通り承認、可決しました。

予算の補正



平成18年度	補正後	(補正額)
一般会計	77億772万9000円	(+4005万円)
老人保健医療事業	19億4308万6000円	(+1560万7000円)
平成19年度		
一般会計	89億7705万2000円	(+205万2000円)
国民健康保険事業	18億3697万3000円	(+6126万1000円)
公共下水道事業	15億2508万円	(+18万8000円)

中学校移転にかかわる財産の取得と処分

取得

取得の目的	上郡中学校用地
土地の所在地	上郡町山野里字大坪1178番1外37筆
土地の面積	31,458.91㎡
取得金額	2億7134万9318円
取得の相手方	兵庫県町土地開発公社 理事長 足立理秋

処分

土地の所在地、種別	上郡町井上字大橋207番3外2筆 学校用地(現上郡中)
譲渡予定面積	22,012.43㎡
譲渡の目的	千種川床上浸水対策特別緊急事業
譲渡予定価格	5億7232万3180円
譲渡の相手方	兵庫県西播磨県民局長 高井芳朗

平成18年度繰越明許費計算書

一般会計

町史編さん事業	1499万円
駅前土地区画整理事業	2億1176万5000円
まちづくり交付金事業	4億6123万2000円
中学校新築事業	4120万円
農林施設災害復旧事業	1059万6000円

合計 7億3978万3000円

特別会計

介護保険事業	252万円
水道事業	840万円
公共下水道事業	7600万円

合計 8692万円

※繰越明許費…年度内に事業が終了しないと見込まれる時、議会の承認を得て翌年度に繰り越して使用できる予算です。

河川改修いよ

スピードアップする合併協議

合併調査特別委員会報告

6月12日定例会において、4月2日・20日及び5月29日の委員会報告を行った。

●4月2日

第13回合併協議会の報告を受け審議をした結果、合併期日平成20年10月1日を可とした。国保事業・各種福祉事業・塵芥処理に関することについては提案のとおり決定しているが当委員会の意見を申し添えることにした。

●4月20日

第14回合併協議会の報告を受け審議をした結果、事務機構及び組織に関することについて、上郡町役場を総合支所とすること及び組織のイメージ図が提示された。協議の結果提案内容を了承すると決した。又、住民投票についての質問に対して町長より「いつするかは議会と相談するが、各自議会毎に1・2回くらいは説明会をする必要がある。新市の骨格を十分説明したい」との回答があった。

●5月29日

第15回合併協議会の報告を受けた後、新たに提案された14件について個々に説明を受け討議を行った。

(財産及び債務・議員定数及び任期・市町立学校等の通学区域他問の取扱い)

多くの案件であったが、個別に協議の結果、全て提案された調整方針を可とすることとした。尚委員から出された意見は協議会において申し添えることとした。

千種川床上浸水対策特別緊急事業

●上郡橋仮橋の供用開始は、本年12月頃の予定、旧上郡橋は、本年度中に撤去予定です。

1ト、松ノ尾の智頭線隧道を通過する安室線ルートは3ルートを計画中です。

●用地買収の進捗状況は、建物等の移転を考慮して平成19年度末までに終了する予定。

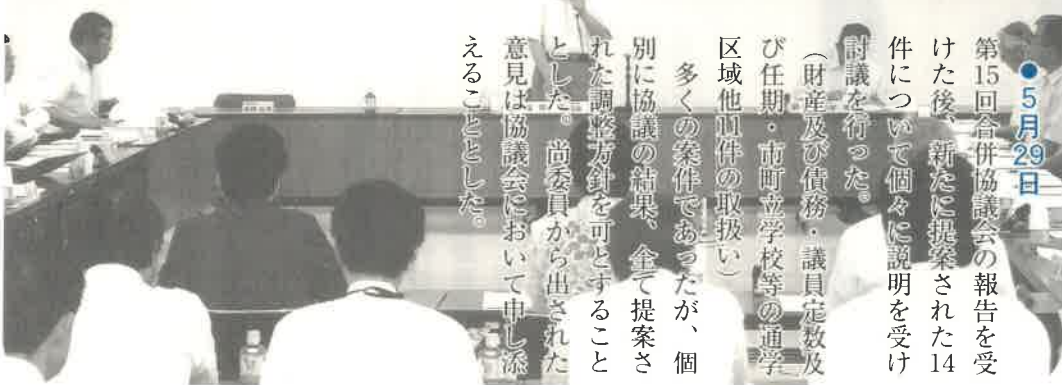
●中学移転計画スケジュール
6月末に発掘調査、基本設計、実施設計を終え、8月前後に工事入札、9月から敷地造成に着手、10月建設を開始し、平成21年3月完成、4月開校の予定です。

用地買収物件総数は、土地約300筆、地権者約180人、物件総数約70件です。6月末までの進捗率は、20%程度の予定です。

●上郡中学移転事業
移転補償費の状況は、総額約24億9700万円となり、残地約8700m²に対する補償費は、3150万円となりました。

●上郡中学移転事業
通学路の整備状況
南部幹線道路の竹万橋ルート、山の里踏切を横断するル

●上郡中学移転事業
通学路の整備状況
南部幹線道路の竹万橋ルート、山の里踏切を横断するル



新中学校への通学路

新中学校建設に向けて JR上郡駅バリアフリー化へ どうなる地上デジタル放送

総務文教常任委員会

新中学校建設にむけて

最終補償費が総額約24億9700万円と提示され、10月には建設工事を開始する計画。旧中学校のとり壊しは21年5月に着手する。旧校舎の備品をなるべく再利用しよう申しそえた。当局もその姿勢である、との答弁。

通学路の整備として、道路の拡幅、信号機の新設などを関係機関に要請中。



急がなくては・・・!

鞍居幼稚園休園へ

19年度入園希望者数0、20年度1名のため、規模、教育効果などを考慮、20年度は休園となった。

投票所の統廃合

バリアフリーへの対応などから、次回の議会議員選挙時に、19ヶ所から14ヶ所へ、最終的には11ヶ所に統合する予定。約130万円の経費削減見込。当委員会は、投票率の低下を懸念し、再度の検討を申し入れた。

JR上郡駅バリアフリー化へ

19年度から2ヶ年にわたり予算総額2億5200万円でバリアフリー化工事が行われる。町負担は4200万円の予定。エレベーター2基、新跨線橋、多機能トイレ、点字ブロック、音声誘導装置などが整備される。

どうなる?

地上デジタル放送

国や県の補助制度、予算措置がいまだに明確でない。町としては、住民負担も視野に入れた検討をし、年内には方針を出したい、との報告を受けた。

上郡町教育審議会

答申が出る

上郡町における長期的教育方針、教育施策についての答申が6月12日、町長に提出された。

小中連携、幼保一元化、学社融合教育のありかた、学校の統廃合などが盛り込まれている。

土木水道常任委員会

ハイツあゆみ

第2期工事の進捗状況

工期遅延の町営住宅ハイツあゆみは、ようやく8月末竣工予定。

5月に霞ヶ丘、緑ヶ丘住宅の入居を対象に見学会、6月に同居者に部屋決めを行った。一般公募については、広報かみごおり7月号で。

雲津橋竣工式は

赤穂・佐伯線と竹万区画整備地区を結ぶ雲津橋の竣工式については、その接続道路工事が本年度完成予定であり、南部幹線道路促進協議会と竹万自治会で検討中。

与井・赤松水源地の改良

両水源地の浄化設備の改善については、与井水源は紫外線照射方式が、赤松水源は幕ろ過方式が適していると判断され、今秋には結論を出す。両水源地の立地条件、水質、設備機器、用地面積、維持管理費等勘案して判断した。



雲津橋

雲津橋の開通はいつ？

けた。又、本年度はアユ釣り大会を開催予定。

精力的に花火協賛金の呼びかけを、又、呼びかけ方法についても検討をすべき。

障害者福祉計画について

本年3月に現状に合わすべく見直し、改訂した。

今後どのように実行していくかが大切、力一杯努力して欲しい。又、障害者自立支援法に基づく施策で障害者が自立できることに疑問あり、改正に向けて動いて欲しい。

つばき保育所の増改築

工事は、6月中旬頃着工、8月末完成、10月1日から受入れを開始する予定。

町ぐるみ健診の実施

4月末の申込者は約3400名。尚、婦人ガン検診は、秋頃に実施の予定。

鞍居診療所の利用状況

1日平均受診者は14名、土曜日の受診者数は7名。

厚生経済常任委員会

上郡霊苑使用状況

合計305区画の内受付区画数は164区画であり、墓碑完工数は56基との報告。

枯れた植樹の植え替え及び管理棟の開錠個所の表示をとの意見に対しては、工事施工課と協議の上対処したい、開錠個所の表示は検討する。

川あがり委員会

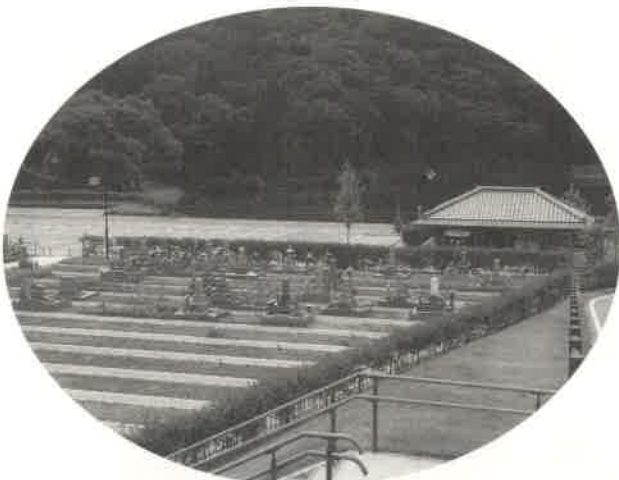
部会の内容検討及び少ない予算と河川改修を考慮した検討等、実行委員会の報告を受

認知症対応型グループホームの整備について

県の内示を受けた後、ホームページ等で事業者を公募、7月上旬にヒアリング、下旬に事業者を決定する予定である。

民生委員・児童委員

本年度は一斉改選の年であり再任、新任合わせて48名が選任される。任期は19年12月1日から22年11月30日まで。



霊苑の残りあとわずか・・・お早めに！

栄誉ある自治功労表彰

去る5月28日、兵庫県町議会常任委員会において、多年にわたり議会議員として地方自治の振興発展に尽くされた功績が認められ、村上・工藤両議員が表彰を受けられました。



兵庫県町議会議長会長表彰
(20年以上)
工藤 崇



全国町村議会議長会長表彰
(15年以上)
村上 昇

防犯対策のさらなる啓蒙を

社会問題について

いる。常に危機意識を持ち、犯罪抑止に取り組むことは喫緊の課題といえる。

問 人々の平安な生活を脅かす犯罪は絶えることなく、その性質は多角化、凶悪化して

警察との連携を密にし、危険な時間帯や曜日など具体的な情報を広報等でお知らせし注意を促すことも必要だと思



藤本 祐規 議員

答 現在、自治会を中心にまちづくり防犯グループが結成され町内各方面で活動している。

合併問題について

また、犯罪から子供たちを守るため、3台の青色回転灯装着車で町内を巡回している。今後も警察や地域との連携を図りながら、自主防犯組織の育成、防犯活動に努めてまいりたい。

問 合併は目的ではなく、将来の夢や希望が持てる町をつくり上げるための有効な手段のひとつであると考える。



いざというときのために

これまでの合併協議をふまえ、現状において住民投票の必要性はないと判断するが、町長のお考えをお伺いする。

答 大きな合併構想のまず一つの一里塚としても、多様な高度化する行政需要に対応するためには赤穂市との合併を成就したい。

住民投票の実施については、説明会をした上で判断したい。

住民投票の期日の確定を

住民投票の日程を明らかに

票の期日や住民説明会の日程を示されたい。

問 赤穂市と合併を「するか「しない」かを問う住民投票

答 上郡町の住民投票は、おおよそ8月〜9月になるかと思う。一番大事なものは合併したらどうなるかをまず町民に知ってもらうから判断を求めることである。

問 おおざっぱではいけない。まず、期日を明確にしてこそ町民は「将来の上郡町」を冷静に考え判断できる。

問 国の地上デジタル放送方針によって2011年までにテレビ共聴受診施設の改修やテレビの買い替えなど多くの住民負担が発生する。住民負担の軽減策と光ファイバー敷

地デジへの住民負担軽減と光ファイバー敷設の検討を

答 私も同感である。しかし、参議院選挙があり、選管への住民投票の届け出も必要。もう少し時間をいただきたい。

設の検討を。

答 国、県の支援策が平成20年に出される。国会議員等にも上郡町の実態を訴えたい。また、光ファイバーは長期的に見れば優れており研究する。

その他の質問

● 竹万山田〜有年間の道路の拡幅改修を

● 千種川改修と中学校の期限内完成を



大切な判断



工藤 崇 議員

本町の誇り良心学園に御理解を

差別は絶対許すな

問 人権を正しく理解出来ない人の事件は後をたたない。児童虐待、心身障害者への差

別、老人虐待等々。人権教育は幼児やその両親も含めて進めるべきと思うが教育長の所見を。



阿部 昭 議員

答 人権教育の基本としてとりわけ差別や偏見などによって十分学ぶことの出来ない人に対して学習の機会を提供する。子供たち一人一人が命の尊さ大切さ、自己も他人もかけがえない存在である事を実感出来るよう努めてまいります。

ます。

小中一貫教育は時代の流れ

時代の流れ

問 姫路市教育委員会が小中一貫教育を導入する方針を決めたと発表した。本町も取り組むべきと前に提案したが審議会からの報告はどうだったのか。

答 小中連携教育は必要であるろう一貫と言葉は違うのですが、小学校と中学校が別々の

場合離れていても内容で進めていける方法です。まだまだ研究するべき問題は多く今から検討していくべきと考えます。

問 各種申請書の「様」から「あて」に変更を実施されましたが実施率は。

答 360件の内在庫の関係で4件残っており実施率98.9%です。残件もゴム印等で対応してまいります。

● その他の質問
● 合併に際し上郡町のアピール



みんなであたたかく・・・

踏み込んで考えるべきだ

ニーズから離れている

問 鞍居幼稚園が休園になると耳にしたが。

答 現在、年少児ゼロ・入園



小寺政広 議員

対象児は2名、入園希望者が1名で来年は休園という方針を出しています。

問 幼稚園が住民のニーズから離れている。授業時間が短い、給食・土曜の開園も踏み込んで考えるところに来てい

るのではないか。それから、送迎のことについても。
答 朝7時半ぐらいから帰るも夜7時半ぐらいまで預かる必要がある。給食も喫緊の課

題だ。給食センター建設計画もあるけれど、その前に方法がないか考えなければならぬ。

デジタル問題

問 デジタル問題は町民に迷と不安を与えている。町として早く方針を示さないと町政に対する不信感が募ります。町の考え方を求める。

答 財政的なものも踏まえて大変なことにも想定しており、12月末までに方針



幼稚園大好きだ！鞍居幼稚園児達

を決定したい。

問 共聴組合は、たとえば、高田は一つか二つに集約する方向にしていくなさか。

答 法律上の制約もあります。統合は可能だと思ふ。

小学校の今後の在り方について

教育効果を高めること

問 少子化に伴う学校再編について、審議会の答申は出されたのか。

答 今後の出生数の減少を見ると教育効果上がる適正な学級、学校規模を考慮して、小学校や幼稚園の教育施設の再編成を行う必要があるというような答申です。

行政側としてどういうふうに考えるかということは大切なことであり、このことにつきましては、できるだけ早く幼稚園、保育所、小学校の統合について緊急の課題として考

えております。

中学校の 移転による残地

問 その利用計画について

答 河川改修に伴って移転する方々の用地として利用を考えていたが、工事の進捗と合わないという事で断念をした。次に県から示された案があり河川の防災拠点として防災施設を整備してはどうか、との話が出ていましたが、土地の



授業風景

買上げはするが施設（建物）や管理について町がしなければいけない等の条件があり移転財源にならないと考えられます。細長い土地ですが有利に売却できるのであればそうしたいと思います。いろいろなご意見を賜り有効に進めて行きたいと思えます。

合併成就への決意と策は

公約にゆるぎはないか

問 合併協議も進みあと僅かで協議項目も結論づけられようとしている。次の課題は協

定項目も含め新市の姿を町民に説明し、その意志決定を問う段階に立ち至っている。

町長はこの時点で強力なりーダーシップを発揮し自らの公約の実現を果たすべきである。その決意は確かか。

答 おっしゃる通りです。私は改めて不転の決意をしています。

十分な説明と住民投票を

問 過去の説明会は校区ごと

に一ヶ所のみであった。これでは不十分である。もっと濃密な説明会を実施すべきである。そこで次の提案をする。

1 校区で3、4会場を。夜のみにてなく昼間にも。土、日曜日の活用を。説明班も3、4班編成で。

答 7校区だけではかなり無理がある。2回目もやりた

い。土、日の昼にもやりたい。説明班には1、2チームを検討。

問 住民投票を是非成功させねばならない。町長の考えは。

答 説明していく中で賛否が拮抗するような状態になれば投票によって決めねばならない。今のままだったら赤穂に賛成の方が多いだろうと思っ



市民病院からの景色



由田五千雄 議員



松本行人 議員